

# 職場の全面禁煙の効果

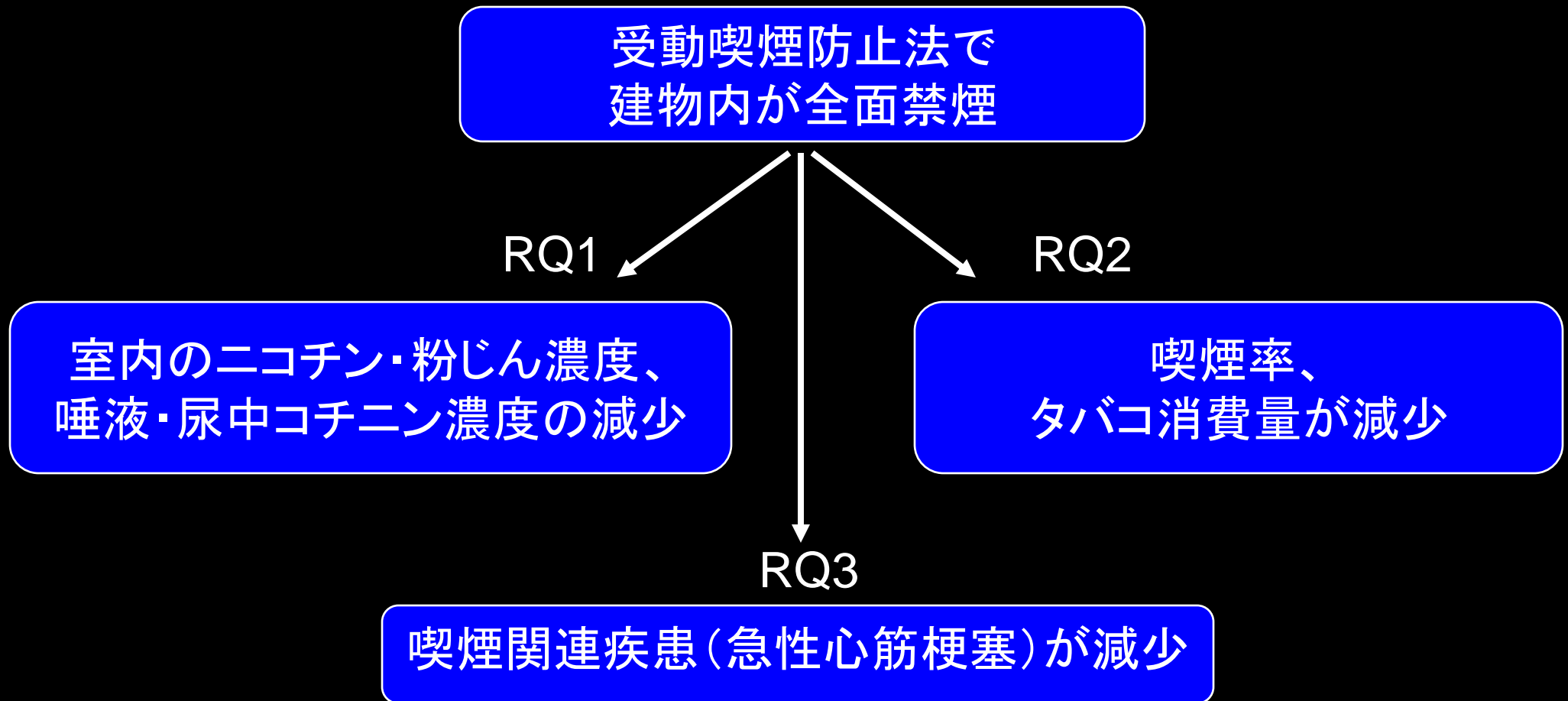
- 費用がかからない
- 受動喫煙の完全防止
- 喫煙者に対する禁煙促進

喫煙率が4%低下

喫煙本数が29%減少

(Fichtenberg, 2002)

# 受動喫煙防止法の効果—文献レビュー—



# RQ1 (法・条例により受動喫煙解消)で採用された26論文

室内のニコチン濃度は  
ほぼゼロに(2論文/3論文)

No.	筆頭著者	発行年	受動喫煙防止法の施行	対象	受動喫煙防止法の効果
1	Gorini G,	2008	イタリア	サービス産業(バー、レストラン)	空気中ニコチン濃度:規制前後で8.86→0.01 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に99%減少
2	Nebot M,	2009	スペイン	一般職場、サービス産業	空気中ニコチン濃度:一般職場で97.4%減少、サービス産業で96.7%減少
3	Fernandez E,	2008	スペイン	公的病院 (違反喫煙あり)	空気中ニコチン濃度:1.23 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ から0.10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に56.5%減少
4	Lee K,	2008	アメリカ、ケンタッキー州レキシントン市	サービス産業(バー、レストラン)	PM2.5濃度:規制前後で199→18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に91%減少
5	Pobutsky A,	2008	アメリカ、ハワイ州	サービス産業(バー、レストラン)	PM2.5濃度:規制前後で206→20 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に90%減少
6	Proescholdbell SK,	2008	アメリカ、ノースカロライナ州	刑務所	PM2.5濃度:規制前後で93→22 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に77%減少
7	Alpert HR,	2007	アメリカ、マサチューセッツ州	サービス産業(バー、レストラン)	PM2.5濃度:規制前後で206→14 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に93%減少
8	Lee K,	2007	アメリカ、ケンタッキー州ジョージタウン市	サービス産業(レストラン、娯楽施設)	PM2.5濃度:規制前後で84→18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に79%減少
9	Semple S,	2006	イギリス、スコットランド	サービス産業(パブ)	PM2.5濃度:規制前後で154→19 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に88%減少
10	Valente P,	2006	イタリア (違反喫煙あり)	サービス産業(バー、レストラン)	PM2.5濃度:規制前後で119→43 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に56%減少
11	Repace JL,	2006	アメリカ、ボストン市	サービス産業(バー)	PM2.5濃度:規制前後で79→7.7 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に96%減少
12	CDC	2004	アメリカ、ニューヨーク州	サービス産業(レストラン、娯楽施設)	PM2.5濃度:規制前後で324→25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に84%減少
13	Gotz NK,	2008	イングランド	サービス産業(パブなど)	PM2.5濃度:規制前後で217→11 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ に95%減少
14	Woring,	2007	アメリカ、テキサス州オースチン市	サービス産業(バー)	PM2.5濃度:規制後71~99%減少
15	Goodman P,	2007	アイルランド	サービス産業(バー、レストラン)	PM2.5濃度:規制後83%減少、ベンゼン濃度:規制後80.2%減少
16	Connolly GN,	2009	12カ国の比較	アイリッシュパブ	PM2.5濃度:喫煙規制のある国23ng/m <sup>3</sup> 、ない国340ng/m <sup>3</sup>
17	Hyland A,	2008	32ヶ国の比較	サービス産業、公共施設	PM2.5濃度:喫煙規制のある国8~18ng/m <sup>3</sup> 、ない国346~372ng/m <sup>3</sup>
18	Bondy SJ,	2009	カナダ、オンタリオ州トロント市	バー	PM2.5濃度:喫煙規制あり14~29ng/m <sup>3</sup> 、規制なし271~504ng/m <sup>3</sup>
19	Rosen LJ,	2008	イスラエル	サービス産業(バー、レストラン)	PM2.5濃度:規制なし283 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
20	Fernandez E,	2009	スペイン	サービス産業(バー、レストラン)	唾液中コチニン濃度:規制前後で1.6→0.5ng/ml以下に55.6%減少
21	Semple S,	2007	イギリス、スコットランド	サービス産業(バー)	唾液中コチニン濃度:規制前後で2.94→0.41ng/mlに86%減少
22	Mulcahy M,	2005	アイルランド	サービス産業(ホテル)	唾液中コチニン濃度:規制前後で1.6→0.5ng/mlに69%減少
23	Pearson J,	2009	アメリカ、ワシントンDC	サービス産業(バー)	唾液中コチニン濃度:70.1%減少
24	Fernando D,	2007	ニュージーランド	サービス産業(バー)	唾液中コチニン濃度:規制前は勤務で0.66ng/ml増加、規制後は
25	Abrams SM,	2006	アメリカ、ニューヨーク州	サービス産業(バー、レストラン)	尿中コチニン濃度:規制前後で4.93→0.30ng/mlに94%減少
26	Galan I,	2007	スペイン	職場、サービス産業	インタビュー調査:受動喫煙曝露は規制前後で40.5→9.0%に78%減少

微小粒子状物質:  
PM2.5は70%以上  
減少(12論文/13論文)

個人曝露も  
約70%以上減  
少  
(5論文/6論文)